

小麦に 待望の登録!!

信頼の総合殺菌剤!!

オンサイド[®]
水和剤80

赤かび病(ニバーレ菌)
収穫時の黒変病対策に!



赤かび病



黒変病

特長

- ◆ 赤かび病 (特にニバーレ菌による)に開花初期の防除で優れた効果を発揮します。
- ◆ 開花初期に散布することによって、ニバーレ菌による葉枯症状の防除効果も高めることができます。
- ◆ 収穫時のいわゆる黒かび (黒変病)の防除にもお使いいただけます。
- ◆ 病原菌に対する作用点が多岐にわたるので、耐性菌管理に有効です。
- ◆ 有効成分が植物表面に留まり、菌の侵入を防ぎます。

適用病害と使用方法 (抜粋)

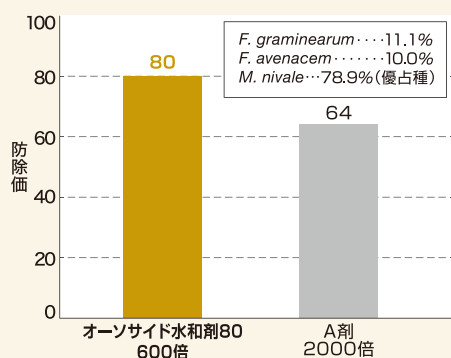
本資料は、2018年7月現在の登録内容に基づき作成しています。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (10a当り)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	キャプタンを含む農薬の総使用回数
小麦	赤かび病	600~1000	60~150ℓ /10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内
	黒変病	1000					

試験成績

小麦赤かび病 (ニバーレ菌優占)

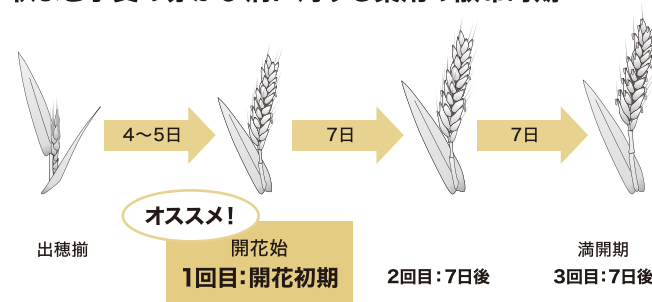
十勝農試 2006年



ニバーレ優占時における赤かび病に対する防除効果

【品種】ハルユタカ
 【播種日】2006年4月27日
 【散布月日】2006年7月5日 (開花始)、7月13日、7月19日
 【調査月日】2006年8月6日

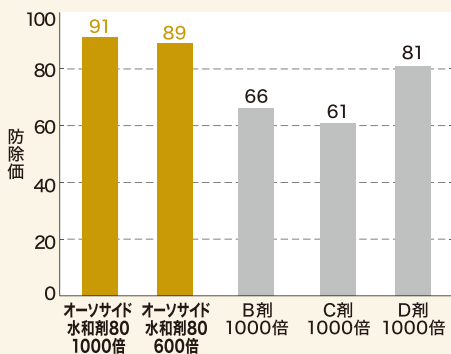
秋まき小麦の赤かび病に対する薬剤の散布時期



オーソサイド水和剤80は開花初期の使用がお勧めです。
 フザリウム菌による赤かび病及びDON汚染低減には、それらに効果の高い剤との併用でお使いください。

ニバーレ菌による小麦葉枯症状 (参考)

十勝農試 2015年

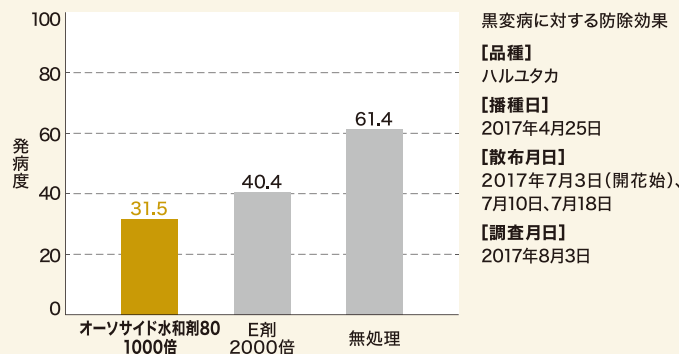


ニバーレ菌による葉枯症状に対する試験事例

【品種】きたほなみ
 【播種日】2014年9月22日
 【散布月日】2015年6月5日 (開花始)、6月12日
 【調査月日】2015年7月6日

小麦黒変病

北植防 2017年



黒変病に対する防除効果

【品種】ハルユタカ
 【播種日】2017年4月25日
 【散布月日】2017年7月3日 (開花始)、7月10日、7月18日
 【調査月日】2017年8月3日

農薬適正使用運動

- 1.使用前にラベルや説明書をよく読んでください。
- 2.マスク・手袋など防護服を着用してください。
- 3.圃場の外に飛散・流出しないよう注意してください。
- 4.空袋は正しく処分してください。
- 5.食品と区別し、カギをかけて保管してください。
- 6.防除日誌を記載しましょう。

- 1.使用前にはラベルをよく読んでください。
- 2.ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 3.本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1
 TEL 03-3547-4416 FAX 03-3547-4695
<http://www.arystalifescience.jp/>



最新の登録内容